

平成 27 年度事業計画

公益財団法人文化財虫菌害研究所

1 講座，セミナー，育成事業

(1) 研修会・講習会事業

(ア) 第 37 回文化財の虫菌害・保存対策研修会

- ① 主 旨 文化財を保存管理する一般市民や博物館・美術館等の担当者，「文化財 IPM コーディネータ」資格取得者及びその更新者を対象とし，文化財の虫菌害被害，保存・環境管理，防除方法についての知識を習得する。
- ② 開催地 国立オリンピック記念青少年総合センター（東京）6 月予定
- ③ 内 容 文化財の虫菌害の基礎知識・被害防止対策とその事例，文化財管理の在り方，文化財を保存管理するための防除対策事例，文化財分野における生物被害防除の在り方等
- ④ 広 報 ホームページ，機関誌，文書

(イ) 第 35 回文化財防虫防菌処理実務講習会

- ① 主 旨 文化財虫菌害防除作業主任者，一般市民や文化財保存管理者を対象とし，文化財の防虫防菌に関する知識と技術，殺虫・殺菌処理の基礎知識，殺虫・殺菌処理作業の事故防止について，講義と実務をとおして習得する。
- ② 開催地 国立オリンピック記念青少年総合センター（東京）
10 月予定
- ③ 内 容 文化財分野における害虫とカビの被害対策及び防除処理法，殺虫・殺菌処理に関する基礎知識，作業者の安全対策，労働衛生に関する知識
- ④ 広 報 ホームページ，機関誌，文書

(ウ) 第 37 回文化財虫菌害防除作業に関する講習会と作業主任者能力認定試験

- ① 主 旨 主に文化財虫菌害防除技術者，文化財保存管理者等を対象としている。2 日間の講習を受講し，3 日目に試験を実施する。
- ② 開催地 国立オリンピック記念青少年総合センター（東京）3 月予定
- ③ 内 容 文化財の害虫，カビの基礎知識・被害防除対策，殺虫・殺菌処理に関する基礎知識，作業者の安全対策，労働衛生に関することである。
- ④ 広 報 ホームページ，機関誌，文書

(エ) 第 5 回文化財 IPM コーディネータ資格取得講習会と試験

- ① 主 旨 文化財 IPM の実践あるいは指導・助言に必要な知識・技能を修得するために行う講習と試験を実施する。
- ② 開催地 国立民族学博物館（大阪）12 月予定
- ③ 内 容 IPM に関する基礎的な事項，文化財に加害する生物に関する事項，文化財の保存環境に関する事項，文化財の生物害の防除処理に関する事項，IPM を実践する組織に関する事項
- ④ 広 報 ホームページ，機関誌，文書

(オ) 文化財 IPM ワークショップ

- ① 主 旨 博物館，美術館等の収蔵・展示施設における虫菌害の被害状況に応じた「文化財 IPM」の実践的な知識を講義と実務で習得する体験講習会を実施する。
- ② 開催地 国立民族学博物館（大阪）8 月予定
新宿歴史博物館（東京）12 月予定
- ③ 内 容 ルーペや小型の顕微鏡を使用してトラップに捕獲された虫の観察，スケッチ，同定，ダストの回収方法，ルーペを使用してダストの分

類、観察とスケッチによる記録、綿棒を使用して付着菌調査を行い、そのほか様々なカビ調査の方法の紹介をする。

④ 広 報 文 書

(2) 図書・資料刊行事業

(ア) 機関誌「文化財の虫菌害」の刊行

文化財の虫菌害防除や保存対策に関する情報を提供するために、年に2回（6月と12月）刊行する。本年度は No.69, 70 を刊行する予定である。

(イ) カビに関する冊子の作成

展示、収蔵施設等の働く人々を対象とした、カビの被害と防除対策に関する知識を内容とした小冊子を作成する。

(ウ) 虫菌害防除に関する論文集の作成

研修、講習テキスト等に掲載された虫、カビに関すること、虫菌害防除等に関すること等の論文を分野ごとにまとめた論文集を作成する。

(エ) 防除作業に関するマニュアルの作成

殺虫・殺菌、燻蒸処理作業のマニュアルを作成する。

(オ) 書籍の改訂

「文化財の虫菌害防除と安全の知識 2012 年」の改訂版を発行する。

2 調査、指導、研究事業

(1) 文化財等に対する虫・菌害防除に関する調査・指導事業

(ア) 総合環境調査

文化財等に対する虫菌害の発生またはその可能性、文化財管理環境の適否について相談を受け調査を行い、対応措置等について指導・助言等を行う。調査で捕獲・採取された虫・菌の同定作業を行い、文化財の保管・管理方法や虫菌害の防除対策について指導・助言や提案を行う。

(イ) 調査セットによる環境調査

各施設の事情や必要性に応じて簡便な方法で、適切・的確に環境調査が行える「昆虫・カビ調査用セット」を用いた調査を行い、調査で捕獲・採取された虫・菌の同定作業を行い、対応措置等について指導・助言等を行う。

(ウ) I P M 普及・指導

文化財の虫菌害防除における I P M の普及のため、様々な施設における I P M 実施事例の紹介と活動の指導を行う。また、I P M を事業化するための具体的な方法の検討と情報の提供を行い、I P M コーディネータのあり方も含めて、その活動等に関する情報提供、支援、指導等を行う。

(2) 虫・菌害防除のための処理（燻蒸等）を行った場合の効果判定事業

文化財等に関し虫菌害の防除措置（燻蒸等）を行った結果の効果判定を行い、防除措置の適切性を確認するものである。防除措置（燻蒸等）を行う場所に効果判定用テストサンプルを設置し、防除措置終了後に回収して効果検証・判定を行う。

(3) 文化財等に対する虫・菌害防除作業に関する研究事業

文化財等の保管・管理施設におけるカビ発生の予防と除去のための簡易な手法の開発を行う。

3 検査・検定事業

当研究所の「文化財虫菌害防除薬剤等認定規程」に基づき、文化財に対する虫・菌害の防除のための薬剤の認定とその適切な使用の確保のため、文化財虫菌害

防除薬剤等認定登録を行う。主に文化財の害虫，カビ防除に使用する薬剤等の効果，文化財に与える影響を判定し，その的確性を認定，登録をする。

4 特定費用準備資金関係

特定費用準備資金に関する計画および事業は，別紙のとおりである。